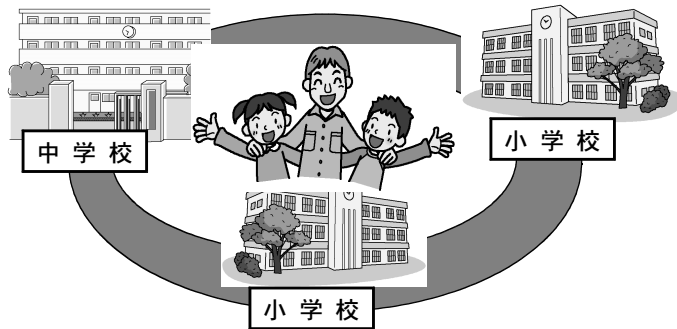


佐野市小中一貫教育のイメージ図(施設分離型)



佐野市の小中一貫教育は、主として、施設分離型で、小学校と中学校の施設がそれぞれ独立しているものです。教育目標や目指す子ども像などを共有し、児童生徒、小中の教職員が積極的な交流を行いながら教育活動を展開します。

今年度の中学校区を中心とした推進ブロックは、右のとおりです。

佐野市小中一貫教育の推進体制

推進校区	推進ブロック	学校名
佐野中央	佐野城東	城東中 佐野小 (天明小)(城北小)
	佐野西	西中 天明小 旗川小 (植野小)(城北小)
	佐野南	南中 植野小 界小 船津川小
	佐野北	北中 犬伏小 犬伏東小 城北小
吾妻	吾妻	吾妻中 吾妻小
赤見	赤見	赤見中 赤見小 石塚小 出流原小
田沼	田沼東	田沼東中 田沼小 吉水小 栃本小 多田小
	田沼西	田沼西中 戸奈良小 三好小 山形小 閑馬小 下彦間小 飛駒小(田沼小)
葛生	葛生	葛生中 葛生小 葛生南小
常盤	常盤	常盤中 常盤小 氷室小

()は進学先が複数の中学校になる小学校



佐野市の小中一貫教育

～平成25年度のまとめから～



佐野市教育委員会

＜佐野市の小中一貫教育のねらい＞

義務教育9年間の連続した学びの中で、佐野市の児童生徒に 確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成を図る

- (1) 確かな学力の定着による主体性と創造性の育成を図る教育の充実
- (2) 豊かな人間性や社会性の育成、国際性の涵養を図る教育の充実
- (3) たくましく生きるための体力と実践力の育成を図る教育の充実



中学生のあいさつボランティア
田沼東推進ブロック

取組の成果

子どもが変わる

- ・小中学生の交流活動により、小学生の中学校生活に対する不安感を減らし、期待感を高めています。
- ・中学生が小学生のためにできることを主体的に実行していく中で、自尊感情を高めています。

先生が変わる

- ・小中の教員の交流や合同研修会により、9年間の学習内容を見通し、系統性や連続性のある指導の重要性を認識するとともに、それを行っていくことの責任感を高めています。

学校が変わる

- ・小学校のきめ細やかさと中学校の専門性の高さという互いのよさを理解し、中学校区で共通の方向性をもった教育の充実を目指しています。

【発行】平成26年3月

【問合せ先】佐野市教育委員会 学校教育課
佐野市田沼町974番地1
TEL 0283-61-1172

小中一貫教育Q&A

Q1 なぜ、佐野市では小中一貫教育を推進するのですか？

A1 これまでの各小中学校において、創意工夫を生かした特色ある学校づくりを目指し、様々な取組が実践されてきました。しかし、本市の児童生徒の学力、体力のさらなる向上、中学校に入学したばかりの生徒が新生活に適應できない現象(いわゆる中1ギャップ)への対応、少子化による学校規模の小規模化に関連する課題の解消など、解消しなければならない教育的課題は少なくありません。そこで、これらの解決を図り、より質の高い学校教育を実現していくための手立てとして、小中一貫教育を推進することにしました。

Q2 小中一貫教育の実施が、なぜ、確かな学力に結びつくるのですか？

A2 教員が9年間の子どもの学びを意識した指導を進め、これまで以上に、補充・発展的学習や専門的指導の取組が展開できるからです。

Q3 他の中学校区や市外の学校へ転出したり、市外から転入したりするとき、学習の進度等で困ることはありませんか？

A3 他市町村と同じく、文部科学省が示す「学習指導要領」に即した内容で学習するので困ることはありません。

Q4 小中一貫教育を導入すると、小学校の卒業式、中学校の入学式、制服などはどうなるのですか？

A4 今のままで変わりません。
佐野市の小中一貫教育は、現行の6・3制を変更するものではありません。子どもたちの発達段階に応じて、小学校から中学校への円滑な接続を目指しています。



【小学生に読み聞かせをする中学生 葛生推進ブロック】

佐野市教育委員会では、各小中学校がそれぞれの目標を設定し必要に応じて連携する教育(小中連携)を進展させ、義務教育9年間を一体的にとらえ、子どもの成長と学習の連続性を重視した教育、小中一貫教育を行うことで、義務教育修了時に必要とされる確かな学力、豊かな人間性や社会性、健やかに生きる体の育成を図りたいと考えております。平成25年度から市内全中学校区を推進ブロックに指定し、本市における小中一貫教育として学校の実情に応じた特色ある取組を進めていきます。小中一貫教育の実施は、目的ではなく、教育効果を高めるための手立てであることを踏まえ、真に教育効果があるものは何かを見極め、地域や学校の実情に応じた特色のある取組を進めています。

市内全中学校区で工夫して取り組み始めました

佐野城東推進ブロック

小中学校がそれぞれの目標を設定し、義務教育9年間を一体的にとらえ、子どもの成長と学習の連続性を重視した教育を行うことで、義務教育修了時に必要とされる学力、豊かな人間性や社会性を育成する。



小中教員による合同授業



中学生による読み聞かせ

佐野西推進ブロック

「自己のよさを生かし、主体的に取り組む児童生徒の育成」というテーマの下に、確かな学力部会、豊かな心部会、健やかな体部会、連携・促進部会の4部会に分かれ、小中9年間を通し、計画的に「よい習慣」の育成を図る。



夏休みの学習支援



中学校の授業参観

赤見推進ブロック

義務教育9年間の中で、計画的・継続的な一貫教育を推進し、知徳体の調和のとれた児童生徒の育成を図る。



中学校の運動会の参加



3小学校合同宿泊学習

田沼東推進ブロック

田沼東中学校区の学校の連携強化に努め、9年間を見通した確かな学力、豊かな心、健やかな体をもった児童生徒の育成に努める。



新入生進学説明会



いじめゼロサミット

佐野南推進ブロック

南中学校区の各小中学校の伝統と実績のもとに、「連携の強化」による支援の充実に取り組み、9年間を見通した児童生徒の、「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」の育成に努める。



部活動見学会



理科の授業体験



平成25年度
佐野市の
小中一貫教育の主な取組

豊かな心の育成

- ・小中合同によるいじめゼロ宣言
- ・中学生による小学生への読み聞かせ
- ・学校行事における児童生徒の交流

義務教育9年間の 連続した学びの中で

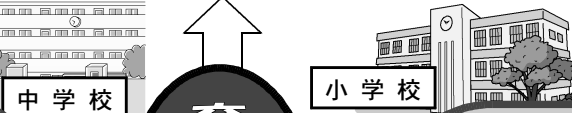
確かな学力の定着

- ・小中学校の先生同士の交流
- ・授業参観 小学校⇄中学校
- ・学習のきまりの見直し

交流連携促進

健やかな体の育成

- ・小中合同による学校保健委員会
- ・小学生の中学校部活動見学会・体験会
- ・学区の危険箇所の見直し



田沼西推進ブロック

子どもたちの精神的、身体的な発達の段階に沿った教育課程の編成を行い、計画的・継続的な一貫教育を推進し、『自立と貢献のできる「人」』を9年間で育成する。



いじめゼロサミット



質問に答える中学生

佐野北推進ブロック

北中学校区の小中学校の連携を強化し、9年間の連続性をめざした教育活動を展開できるようにする。



合同授業研究会



公開授業研究会

吾妻推進ブロック

「隣接型」の利点を生かし、児童、生徒、小中の教職員及び家庭や地域との連携を深め、義務教育9年間の連続性を考慮した教育を実践する。



小中合同避難訓練



地域ふれあい教室

葛生推進ブロック

葛生中学校区の学校の連携強化に努め、9年間を見通した、確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成を図る。



部活動紹介



小中交流授業

常盤推進ブロック

常盤中学校区の小中学校の連続性を重視し、9年間を通して統一性のある指導を実施し、児童生徒の確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成に努める。



合同音楽発表会



合同学校保健委員会

